第1号様式

|  |
| --- |
| 令和　　　年　　月　　日　　群馬県被災建築物応急危険度判定士認定（更新）申請書　　群馬県知事　　　　　　　　　様（申請者）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　（判定士登録番号　　　　　　　　　　　　号）　　群馬県被災建築物応急危険度判定士認定要綱第３条又は第６条第２項の規定に基づき認定（更新）を申請します。この申請書の記載事項は、事実に相違ありません。 |
| フリガナ |  |
| 氏名 |  |
| 生年月日 |  昭和・平成・令和 　 　年　 　月　 　日 |
| 住所 | 〒　　　－　　　　電話　　　　－　　　－　　　　 |
| 講習会受講要件（□にチェックしてください） | □一級建築士 □二級建築士 □木造建築士□登録番号（　　　　）第 （　　 　　　　　　　　）号　　　 □未登録　合格年度（　　　）受験番号　(　　　　　）　□一級建築施工管理技士　□二級建築施工管理技士登録番号　　　　　　 第（　 　 　　　　　　　　）号　□行政職員　 |
| 所　属　団　体（□にチェックしてください） | □ 群馬建築士会（所属支部名：　　　　　）□ 群馬県建築士事務所協会□ 県・市町村職員（　　　　　） □ その他（　　　　　　　　） |
| 講習受講年月日 | 年　　　　月　　　日 |
| 血液型（□にチェックしてください） | ABO式（□A、□B、□AB、□O、□不明） | Rh式 （□＋、□－、□不明） |
| その他（特記事項） |  |
| ※備考欄 |  | ※登録欄 |  | 写真貼付欄 |
|  | 写　　真６月以内、無帽正面、上半身無背景縦3㎝×横2.4㎝のりづけ |  |
|  |
|  |

注）1　「所属団体」は、個人又は勤務先の建築士事務所が建築士に関係する団体に

加入している場合に記入して下さい。

2　※印欄は、記入しないでください。

3　「講習受講年月日」には群馬県被災建築物応急危険度判定講習の受講日を記入してください。更新申請及び他の都道府県で応急危険度判定士と同等の認定を受けていた者が行う認定申請は記入不要です。

　　　4　写真裏面には、氏名及び撮影年月日を記入してください。

（　裏　面　）

|  |  |
| --- | --- |
| 勤務先名称 |  |
| 勤務先住所 | 〒　　　　－（TEL）　　－　　　　－　　　(FAX) 　 　　－　 　　　－　　 　　 |
| 緊　急　連　絡　先 | **携帯電話**（又は固定電話） | －　　　　　－ |
| **電子メール**（又はＦＡＸ） |  |
| ※地震発生時の緊急連絡や連絡訓練等に使用しますので、原則として、休日も対応可能な「携帯電話番号」及び「携帯電話で確認できる電子メールアドレス（無い場合はパソコンの電子メールアドレス）」を記入してください。携帯電話や電子メールアドレスが無い場合は、固定電話やＦＡＸ番号を記入してください。 |
| 判定士として活動できる事項 | 　災害対策基本法に基づく災害対策本部等からの要請があった場合は、応急危険度判定士として、次の事項について協力できます。※協力できる項目をチェックしてください。（複数可）□ 他県並びに他市町村の被災地に派遣されること。□ 病院、学校などの判定を優先する建物の判定をすること。□ 居住地、勤務地の周辺地域での判定をすること。□ 公務員であるため、災害復旧、救援活動をしながら判定すること。 |
| 個人情報の提供について | 　あなたは、応急危険度判定に係る体制整備（連絡網作成等）、判定活動、模擬訓練等のために、知事が必要と認める場合において、この申請書及び添付書類に記載されたあなたの個人情報を、群馬県内各市町村、他の群馬県被災建築物応急危険度判定士及びその他関係者に提供することについて同意しますか。□同意する※□にチェックをしてください。同意のない場合、判定士登録はできません。 |

|  |  |
| --- | --- |
|  注）1　「勤務先」は、建築に関する業務に従事しているときに記入してください。なお、建築士事務所に勤務している場合は、その事務所名称及び開設者名を併記してください。　　 2　緊急連絡先に記入の電子メールについて、ドメイン指定受信を設定している場合は、「pref.gunma.lg.jp」を受信できるように指定してください。 　　3　写真裏面には、氏名及び撮影年月日を記入してください。写真を紙袋等に入れて袋をのりづけする。 | 袋をのりづけする |
|  |
|  | 写　　真６月以内、無帽正面、上半身無背景縦3㎝×横2.4㎝ |  |
|  |
|  |